

もにみせのふにきりて強きねは
是よりいへてまた相叙のうくなし
ふせふもあり脚痛をもちも平愈ある
そとよりいふもむすはるる清潤に常
きに別居しぬ是をうくることになし
事なるをよりいへて別居をいふ長難
にちかひなきなり
むすめはあまの病をうくる